玉樹 eee だより

2015年10月　第34号

新米おにぎり

旬を五感で味わう

さんま祭り

↑おいしぃん会メンバー

玉樹では食事を美味しく、そして楽しんで頂けるよう、献立の振り返りや改善、イベント食など話し合う「おいしぃん会」という委員会を、月一回開催しています。今年度の目標は「旬の食材を五感で味わう」です。そこで、今年の秋は「ザ★新米おにぎり」と恒例の「さんま祭り」のイベントを開催しました。

五感といえば、一つ目は【味覚】。旬の食材を意識し、新米やさんまを提供。「季節の味」を楽しんで頂きました。二つ目は【視覚】。新米おにぎりでは、稲穂を飾ったり、バイキング形式で好きな具材を見て選んで頂き、目の前で握りました。さんま祭りでは、職員手作りのさんまのランチョンマットや、さんまのぼりをご利用者様と作り、飾りました。三つ目は【嗅覚：香り】。食事会場の隣で職員がさんまを炭火焼き。おいしい香りが食欲をそそりました。四つ目は、【触覚：食感】。おにぎりを、ご利用者様の目の前で握ることで、海苔のパリッとした食感や、アツアツ感を感じて頂けるように意識。五つ目は【聴覚】。玉樹全体の合同イベントにすることで、普段の食事とは環境も雰囲気も違い、大勢で食べるので自然と「会話」も増え、イキイキした笑顔がたくさん見られ、とってもにぎやかでした。

食事は栄養面だけでなく、精神面にも影響します。食後に「美味しかった」「楽しかった」等の満足感を感じて頂くには、五感がとても大切です。食事の持つ「精神的効果」も意識しながら、「食」の楽しみ作りをしていければと思っております。

掲載された写真は、本人様並びに家族様の了承の上で掲載しております

ご家族様と祝う
敬老会

平成27年９月21日（月）敬老会を開催しました。今年は祝い歳を迎えた方が８名、ご家族様も招待し、一緒に記念すべき日をお祝いすることができました。表彰では、ご家族様からも一言いただき、ご利用者様への想いも聞くことができました。そして、その大切な想いを日常の関わりに繋げていけるように…と、職員も再確認できた貴重な機会にもなりました。また、恒例の阿波踊りのボランティアさんにも来ていただき、太鼓や笛の音色と陽気な踊りに感化され、皆さん笑顔いっぱいでした。

【ご家族様の声】

「久し振りに母の米寿のお祝いに、息子夫婦も赤ちゃん（６か月）を連れて来てくれました。母も赤ちゃんや小さな子供はとても可愛いと感じてくれて、終始にこやかな表情でリラックスしていた様子が印象的でした。近くに住んでいないため頻繁には母に会えないのが残念ですが、このような機会を設けて頂いた玉樹さんに感謝しています。これからも母のことをどうぞ宜しくお願いいたします。」

～季節を感じ、和の雰囲気を楽しむ～
お月見お茶会

平成27年10月14日「お月見お茶会」を開催し、先生を招いて本格的なお茶を体験。初体験に照れながらお茶を飲む姿、ご利用者様が作って下さったお月見の貼り絵を見て「私が貼ったんだよ」と嬉しそうに話す姿…また、なじみの職員の着物姿が新鮮で会話が弾んでいたり…、「昔、近所にお茶の先生がいてね…」と想い出話をする姿、飾り付けの栗やすすきを見て「毬から栗を取る時が痛いのよね」と自然に季節の会話が生まれたり…

一つのイベントから生まれるご利用者様の変化がたくさんあり、非日常体験を「一緒に楽しむ」ことの大切さを改めて感じることができました。何より最高の笑顔がたくさん見られました。ボランティアの先生方、ありがとうございました。

【願いを叶え隊】　「海に行きたいな！」～千葉犬吠埼一泊旅行～

日常の中でお年寄りがやりたいことを実現する為には、体力が無いと難しい・体力が無いと心から楽しむ事が出来ません。一緒に楽しむ為に、お年寄りの体力を少しでもキープ出来る様なアプローチは欠かせません！そこで、一泊旅行に向けての体力づくりで、日々ペダル漕ぎ運動を頑張っていただき…そして、今回は千葉県銚子市犬吠埼まで出掛け、大好きな海を目一杯感じていただきました。

展望館まで行くには
40 段近くの階段があります。
途中休憩をとりながら、
歩いて登りました！

でも！
やっぱり１番は…

美味しいものを
食べている時の
マキさんの表情が
素敵でした！

今回の一泊旅行ではこの書面には載せきれないほど、色々な事がありました。
環境が整っていない状況でのサポート方法・基礎スキルがどれほど大切か！
あらためて再認識出来る機会となりました。そして楽しい時間も一緒に共有させていただきました。帰りの車中…マキさんから**「次はディズニーランドへ日帰りで行きたい！」**と仰っておられました。ワクワクした気持ちの中で、**次の楽しみへ向けて気持ちが動いています。**
これからも、**お年寄り一人ひとりの「願い」や「想い」を、しっかりと形に出来るスキルを持ち続けられるように**努力をしていきます！

【一緒に楽しむ】　「家族と一緒に行きたい！」～那須一泊旅行～

たかさん、ご家族様と一緒に念願の栃木県那須へ行ってきました！「いつ帰るの？」「どうしてここにいるの？」と忘れてしまう不安と、日々戦っているたかさん。でも旅行の話をしている時には、「家族とだったらどこでも行きたい！嬉しい！いつ行くの？」と不安な気持ちを忘れ、ウキウキの気持ちに変わっているのが分かりました。

1日目

千本松牧場へ！ミニカーデート・魚釣り・動物とのふれあいを楽しみました♪そして夜は 88 歳のお祝いを兼ねて『ビールで乾杯』。たかさんが中心にいて、大好きな焼肉を食べながら色々な話をしました。たかさんとご家族様の素敵な空気感を近くで感じつつ…（自分が子供の頃、おばあちゃん、両親、兄妹と一緒に食卓を囲んで、今日の出来事をみんなで話したなぁ～）と、そんな心地良さをふっと思い出させてくれる温かい時間でした。そして、たかさんがお家で暮らしていた時の様子を覗けた気がした貴重な時間でした！

2日目

『昭和レトロ館』へ！昔は理髪師をされていた、たかさん。バリカンを持つ手がさすが職人さんです！

理容アイテムを持ってハイチーズ

２日間ずっと一緒にお年寄りと過ごすという事はなかなか出来ません。
ずっと一緒に居たからこそ、たかさんの魅力的な部分を沢山発見できました！！！
たかさんに那須旅行の事を聞くと、「なんか、山の中に行ったのは覚えてるよ。誰と行ったかは忘れちゃったけど・・・。でもなんか楽しかったのは覚えてるよ！」とおっしゃって下さいます。
歳をとると忘れてしまうことが多くなります。その時の出来事は忘れてしまっても・・・
『あったかい気持ち』『嬉しい気持ち』『嫌な気持ち』と感情はずっと残るのです！
だからこそ、玉樹のお年寄りの心の記憶に、沢山の『あったか～い心地よい気持ち』が残る様な関わりを、みんなでしていきたいと思っています。

ショートステイ　玉樹

継続するということ　～安心と笑顔のために～

ご利用者様にとって、住み慣れたご自宅から離れ、環境（場所、関わる人等）が違うショートステイに泊まることは、とても不安なことです。そこで、安心して利用していただくためには、「ケアの統一」が大切だと考えています。どの職員が対応しても、ケアの統一が図れていれば、リスクも減り安心して過ごしていただける時間が増えるからです。

そこで、今年度は「ケアの統一」や「アクシデント対策」などを話し合う時間を多く持ちたいと、まずカンファレンス用紙の見直しから始めました。**ご利用者様の体調や状況は日々「変化する」ので、都度振り返り、ケアも変更していかなければ、安心して過ごせません。**きちんと取組んだ内容の振り返りも意識できるよう、何度も用紙の改良を重ねました。

でも・・・１番大切なのは、カンファレンスを毎日「継続すること」です。

ミニカンファレンスを月に 20 回以上行うと目標に掲げ半年経ちました。現在も月に 25 回前後行っています。『継続は力なり』の言葉の通り、リスクを未然に防いだり、**職員の意識統一やチーム力アップにも繋がってきている**と感じています。継続することは地道な努力が必要ですが「何よりご利用者様の笑顔のために」今後も続けていきたいと思います。

入浴マニュアルで満足度 MAX！

お風呂の入り方は昔からの習慣が強く、人それぞれです。また、介助する時には職員に身体を預けるので、怖さを感じてしまったら、せっかくの入浴もリラックスできません。お風呂上がりに**「気持ち良かった～。ありがとう。」の一言を仰っていただけた時が、満足していただけた瞬間**ではないかと思っています。そこで「入浴スター」担当の職員が登場です。職員みんなで情報を共有し、ケアの統一ができるように、個々の入浴方法の情報を収集し、マニュアルを作成して満足度 MAX を目指しています。

＜マニュアル例＞

- ■着脱：自立、声掛け
  下衣類のみ介助
- ■浴槽への出入り
  - ・怖い気持ちがあるので
    出る時は二人介助
- ■皮膚：体の痒みあり、保湿クリーム
- ■温度：40℃位
- ■要望、好み
- ・入浴後はフェイスタオル使用
  ※バスタオルは好まない

デイサービスセンター　玉樹

いきいき！折り紙サークル

折り紙サークルが盛り上がっています！！その中でも、くす玉作りに人気があり、折り紙が得意な利用者さまに教わりながら、皆さんで協力しながら作っています。出来上がったものをご覧になり、自宅にも飾りたいと家で作っている方もいらっしゃいます。ご利用者様からも**「みんなで、ひとつのものを作れるのは楽しいね！」「家で少しずつやって、デイに持ってくる楽しみができた！」**など笑顔で話してくださります。

八千代の秋祭り（11/20～11/22）へも、出展する予定ですので、ぜひ足を運んで、みんなで作りあげたくす玉をご覧いただけたらと思います。

【認知症予防にも効果的】

手先を動かして「どう折ればいいのか」手順を考え記憶し、バランスを確認したり、色合いを考えたりと脳の色々な機能を使うので頭の体操に最適です。

他にも、短時間で１つの作品が作れるので**手軽に達成感を得る**ことができたり、女性なら子供の頃誰しも遊んだことがあるので、昔作ったものを、また折ることで、昔の記憶を思い出し、**会話もたくさん生まれます。**また、「どんな作品になるかな？完成したら孫にプレゼントしてあげようかな？」など考えて、**楽しみながら取り組めます。**

新職員のご紹介

「平成27年11月より、デイサービスセンター玉樹の生活相談員になります上村大志です。皆さんと笑顔が溢れる素敵な時間を共有していきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。」

日本の折り紙

折り紙は平安時代に贈り物を紙で包むようになったところから始まりました。折り紙が発展した理由には、日本には和紙と呼ばれ折り曲げても丈夫な折り紙に適した紙があり、江戸時代に和紙の生産に力を入れたため、紙の値段が安くなり、庶民でも和紙が手に入るようになったからだと言われています。

デイサービスセンター　じゅげむ

New 「どちらのお風呂がお好み！？」

竹林風で
情緒ある和の
雰囲気

トイレのドアも
お揃いで統一

トイレの設えも
随時更新！

蝶々と
ステンドグラスで
メルヘンな雰囲気

「ちょっとした時間の中でも、ほっとできる空間」を作りたいと思い、季節ごとに金魚や紅葉、すすき等を飾りつけ。

　じゅげむも４年目を迎えて、浴室と脱衣所の設えをリニューアルしました。コンセプトは、ご自宅でのお風呂と違い「目でも楽しめるような環境作り」や「好みやその日の気分で選べるお風呂」を目指しました。浴室が２つあるので、２通り楽しんでいただけるよう全く違う雰囲気作りを意識しました。１つは、和をイメージして壁に竹林のシールを貼り、脱衣所も和風小物や竹林カラーで統一。ご利用者様の中には、手を伸ばして竹を掴もうとする方もおられ「本当にここにあるみたいだね」と仰っていました。他にも「わ～！すごくいいね！外でお風呂に入っているみたいだよ！」と喜んでくれている方もいました。もう１つは、メルヘンをイメージして窓にはステンドグラス風のシール、壁にはパステルカラーの蝶々を貼りました。脱衣所の小物もレース使いの可愛らしいもので統一しました。ご利用者様からは「（蝶々を）追いたくなっちゃうね」と仰ってくださった方もいました。

　これからも「居心地よく、そしてご自宅とはちょっと違った雰囲気」も楽しんで頂けるような空間作りをしていければと思っております。

玉樹として大切にしたいこと

施設行事への参加やご利用者様と一緒に過ごす楽しい時間は、居宅単独事業所では味わえない何ともいえない至福のひと時です。**ご利用者様一人一人と関わる時間が多く持てるのも、デイサービスやショートステイと併設している事業所の「強み」**でもあります。また、玉樹だから「できること」「楽しみ」がたくさんあります。例えば…夏祭りやお月見お茶会、クリスマス会、スタンプラリーなど、イベントに積極的に参加し、一緒に過ごす時間を作っています。

ケアマネ業務に追われ時間がないと思ってしまうと、ご利用者様が安心できる良い仕事はできません。**「一緒に過ごす時間」**を作ることで、課題も見えてきたり、ご利用者様の想いを知ることができ、**【最大のアセスメント】**が出来ていると感じています。

「本当の満足」にたどり着くことは簡単なことではないけれど、

・・・

「ご利用者様と一緒に目標の実現へ向けて頑張れる」

そんな事業所でありたいと思っています。

介護男子プロジェクト ～これからの介護現場を担う～

介護現場で働く人の約８割が女性です。これからの人材確保や介護の魅力を伝えていくため、いきいきと働いている姿を発信しようと、男性にフォーカスした写真集「介護男子スタディーズ」が発売されました。全国 20 の社会福祉法人が共同で資金を出し合い出版。玉樹も参画しています。

← Amazon で発売中 2,160 円。

ホームページリニューアル

http://www.tamaki.or.jp

玉樹の「日常」「わくわく」「看取り」の実際にあったエピソードの紹介ページを追加！最新情報は、随時 Facebook で更新中です。ブログでも玉樹の様子が見られます。就職活動中の方は「働きたい人へ」も是非、ご覧ください。

編集後記

編集にあたり、各部署の取組みをまとめていて感じたこと…。玉樹が大切にしている「一緒に楽しむ」ことで生まれる「大切な気づきや素敵な変化」を、これかも発信していきたいと改めて思いました。

◆発行◆　社会福祉法人　紬会
TEL0296-49-3886
FAX0296-49-2987
http://www.tamaki.or.jp